

2024年度 運営方針

－ 2024年度スローガン **やれば できる!** －

福井県バレーボール協会の歴史と伝統を礎として、「福井しあわせ元気国体・大会 2018」で培われた力を土台に、本県バレーボール競技の更なる普及・発展ならびに競技力の向上を目指し、安全・安心にバレーボールができる環境を整える。更に、協会の健全運営のために、財政安定化の検討を継続し、持続可能な財政基盤の確立を図りながら、下記の事項に取り組む。

- 1 加盟団体との連携を深め、組織の更なる充実、大会運営力の向上及び競技人口の増加を目指す。
 - (1) 中学生カテゴリーに対し、部活動の地域移行に対応した方策を進めていく。
 - (2) 多分化してきたカテゴリーの連携・交流を促進し、それぞれが協力し合って競技人口の増加に向け、検討していく。
- 2 競技力向上のための継続した選手強化とジュニアの育成・指導体制を確立する。
 - (1) ジュニア選手から成年トップチームまでの一貫指導体制を推進し、有望選手の発掘・育成・強化を推進するとともに、指導者及び活動場所の確保に努める。
 - (2) ビーチバレーボールが、福井国体のレガシーとして「お家芸競技」に定着するよう、競技力の向上に向けた強化体制の更なる充実を図る。
 - (3) JOC大会における上位入賞及び、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会への全種別出場権獲得と上位入賞を目指す。
- 3 各種競技会の開催や北信越大会の開催成功に向けて準備・運営に取り組む。
 - (1) 全国大会関連
 - ①全国中学校体育大会 第54回全日本中学校バレーボール選手権大会 (8月)
 - ②第32回全国シルバーフェスティバル (11月)
 - 令和8年度全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会
 - (2) 北信越大会関連
 - ③北信越高等学校体育大会 (6月)
 - ④北信越クラブバレーボール9人制選手権大会 (3月)
 - (3) Vリーグ関連
 - ⑤2024-25 V.LEAGUE MEN 越前市大会 (アイシンHG) (2月)
- 4 指導者研修会・審判研修会等を開催し、指導者・審判員の養成及び資質向上を図る。
 - (1) 指導力向上のための講習会を開催する。(指導者資格取得講習会の開催、指導者の派遣等)
 - (2) 審判研修会等を開催し、審判員の養成と資質向上を図る。
- 5 競技者及び役員倫理規程の遵守の徹底を図る。
 - (1) 禁止事項に該当する行為・倫理に反する行為を行うことのないよう、より一層の注意を喚起する。特に監督・コーチ等指導的立場にある者が、暴力やハラスメント行為と受け取られるような行いをするのを、厳に禁ずる。
 - (2) 禁止事項に該当する行為・倫理に反する行為が発生した場合は、手続きに従って、厳重に処分を行う。
- 6 その他
 - (1) JVA将来構想に掲げる組織基盤強化方針に基づき、本協会の法人化に向けた検討を行う。